

CFPコミュニケーションプログラム 意見公募結果報告書

報告日		2012年11月13日			
意見公募実施期間		2012年10月22日 ~ 2012年10月26日			
PCR原案受付番号		PDE-115			
製品の属する分類		携帯情報通信機器			
意見番号	NO.	該当項目	御意見の内容	御意見の理由	御意見に対する考え方
1	7-2 ①	原材料調達段階のデータ収集範囲に含まれるプロセス	「重要な本体部品」の製造に係わるプロセスから「水」「廃棄物等」「排水」を除外、或いは算出してもよいとするべき。	調達先からデータを入手することはライフサイクルが複雑で実質的に困難。また、他のIT関連機器（PA-CI-01,PA-DG-01）も要求していない。	ご指摘の通り、5-2「カットオフ基準およびカットオフ対象」に「水」「廃棄物等」「排水」を追加し、カットオフしてもよい項目としました。 一方、重要な本体部品の中にはライフサイクル全体の排出量に影響を与え得る、温室効果ガスの直接排出を伴うプロセスも存在するため、影響度の大きいものについては収集する旨の注意書きとともにデータ項目として追記しました。
2	8-2 ①	生産段階のデータ収集項目	「副資材」を除外、或いは算出してもよいとするべき。	製造工程が多く、副資材の種類も多いため、実質的に取得は困難。また、他のIT関連機器（PA-CI-01,PA-DG-01）も要求していない。	ご指摘の通り、5-2「カットオフ基準およびカットオフ対象」に「副資材」を追加し、カットオフしてもよい項目としました。
3	9-1 ①	流通段階のデータ収集範囲に含まれるプロセス	すべての輸送プロセス（n次代理店まで）を把握を必須とするのは、現実的でない。提示案と各社シナリオとすべき。	・通信事業者の代理店だけでも4700店舗近くあり、すべての代理店を遡るのは実質不可能。 <a href="http://wirelesswire.jp/Mobile_Market_Survey/201007141500.html">http://wirelesswire.jp/Mobile_Market_Survey/201007141500.html</a>	附属書Bに距離のシナリオを書いておりましたが、そちらを削除し、9-4シナリオに以下の3種類のシナリオを追記して、シナリオの適用について明確にしました。 ①製品の生産サイトが国内の場合 ②製品の生産サイトが海外の場合 ③生産サイトから一次納品先までの輸送距離を一次データとして収集する場合
4	10-4 シナリオ	使用・維持管理段階のシナリオ	シナリオ設定される「操作条件及び手順」について、条件が厳しく、運用が困難なケースが想定できるため、より柔軟な運用が可能な内容に修正を希望する。	1. 「電子メール」「Web閲覧」では、「3G」と指定されているが、4G（3.9G）エリア内で、3Gネットワークを意図的に選択することは困難と思われるため。 2. 音声再生や動画再生の要件（容量やフォーマット）を指定しているが、幅広い端末への適用を考慮すると、ある程度算定者側に選択の自由度が必要と考える。	10-4、12-2において、「シナリオの操作条件および手順が製品の実際の使用環境と異なる等の理由により、計測することが困難な場合には、シナリオを変更して計測してもよい」としました。 また、3Gに関しては、「3Gに限定して測定が困難な場合は、4G（3.9Gなど）等他の規格の環境下で測定しても良い。」としました。
5	10-4 シナリオ	使用・維持管理段階のシナリオ	音声再生において、「GSM」との記載があるが、これは日本の規格ではないため、修正が必要と考える。	1. ここでは、規格を限定する必要性は低いと考えられるため、携帯電話機能といった汎用性を持った表記にするべきと考える。	10-4へ「無線通信の規格については、GSMに限定しない。製品が日本国内で使用される通信規格としても良い。」と追記しました。